



令和元年5月8日

各位

名古屋市中村区名駅四丁目23番9号
株式会社クロップス
代表取締役社長 小池伊知郎
(コード番号: 9428 東証・名証第一部)
問合せ先: 取締役経営管理部担当
後藤久輝
(TEL 052-588-5640)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和元年5月8日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成30年10月30日に公表した業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期連結累計期間の連結業績予想の修正 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 41,404	百万円 1,187	百万円 1,173	百万円 559	円銭 58.24
今回修正予想 (B)	41,030	1,316	1,316	579	60.35
増減額 (B - A)	△374	129	143	20	
増減率 (%)	△0.9	10.9	12.2	3.6	
(参考) 前期実績 (平成30年3月期)	37,311	1,059	1,094	547	57.00

2. 平成31年3月期連結累計期間の個別業績予想の修正 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 18,018	百万円 432	百万円 834	円銭 86.90
今回修正予想 (B)	17,421	322	654	68.16
増減額 (B - A)	△597	△110	△180	
増減率 (%)	△3.3	△25.5	△21.6	
(参考) 前期実績 (平成30年3月期)	16,851	405	866	90.32

3. 業績予想の修正の理由

平成31年3月期の連結売上高は、主に移動体通信事業において、端末の高価格化などによる買い替えサイクルの長期化や、新機種の販売が想定を下回ったことにより携帯電話等販売台数が伸び悩み減収となりました。

損益面においては、移動体通信事業においては、販売スタッフ増員による人件費、週末キャンペーン等の販売促進費が増加したものの、店舗賃貸事業において収益性の高い物件の確保が行われ、成約件数も増加するなど好調であったため、前回の公表数値を上回る見込みとなりました。

個別業績予想については、携帯電話等販売台数の伸び悩みによる減収に加えて、人件費、販売促進費等販売管理費の増加により、売上高、損益面ともに前回の公表数値を下回る見込みとなりました。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上